

1. 単元目標

単元目標： (単元終了後に目指す子供の姿)	日なたと日陰の様子に着目して、継続的に観察し、それらを比較しながら、日陰の位置と太陽の位置の変化、地面のあたたかさ、湿り気の違いを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。
単元目標を達成するための手立て・工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽とかけの位置関係を調べる ・太陽の位置の変化を調べる ・太陽の光が当たっている地面と当たっていない地面を比較して調べる

2. 本単元における本時の位置づけ（単元計画）

項目	時	授業目標・主たる学習活動・学習内容
1. 太陽とかけのようす	1	目標：かげふみをして、影について気づいたことや疑問に思ったことを発表し合い、太陽と影について調べる問題を見いだす。 内容：かげふみ、かげの向き
	2	目標：・太陽の向きと影の向きとの関係を調べる。（活動） ・太陽の向きと影の向きとの関係についてまとめる。 内容：太陽とかけの関係、太陽の観察、遮光プレート
	3	目標：・午前と午後の影の資料写真を見て、影の向きについて気づいたことや疑問に思ったことを発表し合い、太陽の位置と影の向きについて調べる問題を見いだす。 ・見いだした問題を解決するための方法を考える。 内容：影の動き、太陽の動き、観察方法の確認、観察の準備、方位磁針の使い方
	授業外	目標：太陽の向きと影の向きを1時間ごとに調べる。 内容：影の観察
	4 本時	目標：・太陽の位置と影の向きの変わり方についてまとめる。 ・太陽と影について、学んだことをまとめる。 内容：太陽の動き、太陽と影の関係のまとめ
	5	目標：・日なたと日陰の地面に手を当てるなどして、それぞれの様子の違いについて気づいたことや疑問に思ったことを発表し合い、日なたと日陰の地面のあたたかさの違いについて調べる問題を見いだす。 ・日光によって地面があたためられているか、調べる方法を考える。 内容：日なたと日かけの様子の違い、実験方法の確認、棒温度計の使い方
	授業外	目標：朝と正午ごろの地面の温度を測定し、結果を記録する。 内容：地面の温度の測定と記録
	6	目標：日なたと日陰の地面の温度の違いを考察し、地面は日光によってあたためられることをまとめる。 内容：日なたと日陰の地面の温度の違い、日なたと日陰の様子のまとめ